



箕浦克巳議員

診療所移転は本当に民意と判断できるのか

【議員】多くの時間と費用を要したいこまい館見直しアンケートは、あくまで見直しの判断材料か。

【企画部長】方向性を判断するため実施した。

【議員】アンケートで方針決定された診療所移設は、民意と思えない。

【企画部長】アンケートの結果だから必然性がある。

【議員】回答には60才以上の占める割合が高く偏りが見られ、判断材料として問題はないか。

【企画部長】回答と年令の関係は整理した結果だ。

【議員】270人ほどに私的に実施したアンケートでは、診療所の移設に賛成はきわめて少ないが。

【町長】プロに委託したアンケートは信頼できる。

来年度以降、学校生活管理指導表の活用を検討する。

【議員】アレルギー疾患を有する児童生徒数は、

【教育部長】総数4,037人のうち139人いる。

【議員】アナフィラキシーを起こす児童生徒数は、

【教育部長】4人いる。

【議員】健康教育の取り組みはどうか。

【教育部長】今回、学校保健法が改正された。食育の充実について方法を検討していきたい。

学校のアレルギー疾患

【議員】児童生徒のアレルギー疾患に対し、適切な治療につなげる学校・地域の連携体制は、

【教育部長】従来から保護者と学校で密接に連携してきたが、

職員の研修制度

【議員】職員の研修計画は、

【企画部長】住民の立場に立つて、考え行動できることをめざし、計画的、重点的に取り組んでいる。

【議員】昨年と変更点は、

【企画部長】専門研修ではメンタルヘルス・法令・実務の3点

【議員】施設サービスへ研修派遣の目的は、

【企画部長】相互連携のもと職員を派遣している。



中川雅夫議員

町長が公言する「まちの財政」は、財政分析に値しない無意味なもの

【議員】町のホームページで一人当たりの予算が多いほど、当然豊かな行政サービスを提供できます」と書いていますが、借金返済で予算が膨らむ場合もあり、この言い方は間違いでは。

【町長】周辺市町の予算が住民一人当たりいくらになるか比較しました」と明確に書いているように、議員が言うような、難しい財政論を書いたものではない。

【議員】まちの財政と子どものための施策」と表題を付けて1人当たり予算を論じた文書の中では東郷町は26町村の22番目だと書いている。順位をつける意味のないデータで、間違った認識を広めるのはやめよ。

給食センター新増築

【議員】特区申請書類に給食

【町長】ホームページで町のことがよくわかる」と感想をもらっている。間違いだと言われたのはあなたが初めてだ。

課の窓口改善について

【議員】体育館に単独で配置されているスポーツ課が不在になると大変困る。改善を【教育部長】体育館のスポーツ課と町民会館の社会教育課が連携して改善できないか研究する。

【議員】愛知池漕艇場のポーター使用申込みが体育館では困る。改善を。

【教育部長】施設使用チケット制などを参考に改善したい。



山下律子議員

元気で長生きできる「介護予防」推進を

【議員】介護予防事業の内容と参加者数は、

【福祉部長】運動器の機能向上に17人、口腔機能向上・栄養改善に7人の参加があった。

【議員】157人を特定高齢者と認定し、実際に介護予防を行ったのが24人では、少ないのでは。

【福祉部長】少ないと思っている。今後は地域包括支援センターから該当者を個別訪問し、顔を見て話す中から、介護予防への参加を呼びかけていきたい。

【議員】地域で介護予防に取り組むための施策は、

【福祉部長】老人クラブなどを対象に、いきいき出前講座として、老人憩の家などで、介護予防の講座を開催している。

【議員】介護予防教室について「足がなくて参加できない」「忙しい家族に送ってもらうのは遠慮してしまう」という声を聞く。地域の力を利用しながら、歩いていける場所で住民による「サロン」を開催してはどうか。

【福祉部長】今後、実現にむけて研究していく。

【議員】町長のマニフェスト思いの語り場づくりの実現にむけて、諸輪住宅で行っているモデル事業の実施状況は、

【福祉部長】7月に1回実施。参加者は12人。今後の日程は未定である。

たまり場づくりの状況は

大地震にそなえて家具転倒防止への取り組みを

【議員】家具転倒防止の周知に地域で専門家による講習会を開いては、

【総務部長】家具の転倒防止は災害時の被害を減らす大きな手段だと考えているが、現時点では講座までは考えていない。

【議員】高齢者など自分で固定できない方を助けるボランティアの育成は、

【福祉部長】社協の地域サポーターの活動に取り入れるべく検討してもらっている。

持続可能な社会保障の充実を



星野靖江議員

【議員】21年度の介護保険制度見直しと検討は、

【福祉部長】介護事業内容の大きな見直しはないが、財政基盤の安定化と、介護サービス事業の需用状況を勘案し、検討したい。

【議員】夜間対応型の訪問介護事業の取組みや、SOS対応できるさまざまな安心通報システムの検討は、

【福祉部長】今は取扱う事業者はないが、広域で常駐オペレーターシステムを検討するなど、対応の必要性はあると思われる。

エコプランの推進を

【議員】節約と環境の視点から、環境に優しい行動計画への取組みは、

【経済建設部長】環境マネジメントシステムの見直しをはかり、環境保全独自の取組みとして、東郷町エコプランの改定や子どもエコ万博などを推進していく。

【議員】クリーンエネルギーである太陽光発電の取組み

【議員】町内の学校図書館の図書冊数は国の基準を達成しているか。

【教育部長】基準値はおおむね達成している。今後は全校の達成にむけ努力していく。

【議員】教育委員会活性化に伴う基本的な考えは、

【教育部長】義務教育、社会教育の分野として、質の向上と人づくりの核をなす委員会だからこそ、改善の必要性を伴うと考えている。また開かれた教育委員会の説明責任や外部評価なども大切であり、事前資料配布など、質の高い議論ができるよう工夫する。

学校教育の今後

【議員】町内の学校図書館の図書冊数は国の基準を達成しているか。

【教育部長】基準値はおおむね達成している。今後は全校の達成にむけ努力していく。

【議員】教育委員会活性化に伴う基本的な考えは、

【教育部長】義務教育、社会教育の分野として、質の向上と人づくりの核をなす委員会だからこそ、改善の必要性を伴うと考えている。また開かれた教育委員会の説明責任や外部評価なども大切であり、事前資料配布など、質の高い議論ができるよう工夫する。